



社会福祉法人 三重健寿会
特別養護老人ホーム 往還

第23号

発行日：平成21年10月5日
〒510-8103
三重県三重郡朝日町
大字柿字熊之田564番地
FAX (059) 377-6001
電話 (059) 377-6011

ホームページアドレス
<http://Care-net.biz/24/oukan>

往還通信



往還風景

おやつバイキング 9月1日・2日




2日間にわたりおやつバイキングを開催しました。テーブルにならべられたおかし、饅頭、ケーキ、飲み物の中でご自分の好きな物を好きなだけお皿にとり、召し上がっていただきました。いつもと違う場所と雰囲気の中でとても楽しげなご様子がかがえました。毎日でもこんなお菓子が食べたいわとおっしゃる利用者様もいらっしゃいました。



10月の施設行事

- 3日 (土) 往還まつり (12時～)
- 20日 (火) 音楽療法
3階、ショート対象
- 21日 (水) 音楽療法
2階、ショート対象

10月のクラブ活動

- 1日 (木) 書道クラブ 
- 8日 (木) 手作りクラブ 
- 15日 (木) 書道クラブ
- 27日 (火) カラオケクラブ 
- 30日 (金) お花クラブ

11月施設行事

未定

往還祭り 10月3日 (土)

お天気にも恵まれ、たくさんのご家族様に来場していただき、往還まつりを開催することができました。理事長挨拶のあと朝日中学校ブラスバンド部の演奏や橋本美学さん歌謡ショーに続いてビンゴゲームやポーリング、射的などさまざまなイベントに参加していただき、楽しいひとときを過ごしていただきました。



詩吟 9月9日

柿詩吟会の皆さんに、詩吟を披露していただきました。若い頃詩吟をされていた利用者様の中に熱心に聞きいていらっしゃるお姿を拝見することができました。



10月14日 (水)

サービススタートします。



新型インフルエンザワクチン接種の基本方針



平成21年10月1日になって新型インフルエンザ対策本部から新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチン接種の基本方針が発表されました。一部を紹介します。なお従来の季節型のインフルエンザワクチンは10月15日以降、希望者に接種することになりました。

3. 優先的に接種する対象者

- ①インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者（救急隊員を含む）
- ②妊婦及び基礎疾患を有する者（この中でも、1歳～小学校低学年に相当する年齢の者の接種を優先）
- ③1歳～小学校低学年に相当する年齢の者
- ④1歳未満の小児の保護者及び優先接種対象者のうち身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等の順に優先的に接種を開始する。

（2）さらに、小学校高学年、中学生、高校生に相当する年齢の者及び65歳以上の高齢者についても、優先的に接種する

（3）なお、優先的に接種する者以外の者に対する接種については、優先的に接種する者への接種事業の状況等を踏まえ、対応することとする。

4. ワクチンの確保

（2）国は、3. の接種対象者に順次必要なワクチンを供給できるようにするため、今年度末までに、国内産ワクチン2,700万人分程度を確保するとともに、海外企業から5,000万人分程度を輸入することとし、既存の新型インフルエンザ対策予算を活用した上で予備費を使用し、これらのワクチンを購入する。

6. 費用負担

（1）今回のワクチンの接種については、その目的に照らし、国は、予防接種法の定期接種に準じて、受託医療機関を通じてワクチンの接種を受けた者又はその保護者から、実費相当額（ワクチン代、輸送費及び接種に要する費用。原則として全国一律の額）を徴収する。・・・>2回分で6,150円で決まりのようです

7. ワクチンの安全性及び有効性の確保と健康被害の救済
（2）ワクチンによる重篤な副反応について、受託医療機関等からの報告など国が迅速に情報を把握するとともに、当該情報を専門家により評価する仕組みを構築し、速やかに対応する。

（3）今回のワクチン接種に伴い健康被害が生じた場合の救済については、現行の予防接種法に基づく季節性インフルエンザの定期接種に関する措置を踏まえて必要な救済措置を講じることができるよう検討を行い、速やかに立法措置を講じる。

こめだ腎・泌尿器科 米田 勝紀

朝日町敬老会に出席



往還では100才と77才（喜寿）の2名の方が、朝日町敬老会に出席されお祝いをいただきました。いつまでも、お元気で長生きしてください。



敬老の日お祝い膳

9月21日



赤飯
てんぷら盛り合わせ
鱈入り蕎麦寿司
茶碗蒸し
無花果羹



品数が多くておいしかったあ！

ワンポイント 今日から始める、簡単お口のケア



インフルエンザ対策には口腔ケアが有効

インフルエンザ予防といえば、まずは「手洗い」「うがい」「マスク」ですね。基本とはいえ、しっかり励行することで、予防効果は期待できます。

そしてもう一つ予防法としておすすめしたいのが、「口腔ケア」です。以前から、「施設で口腔ケアを始めたら、風邪をひく人が減りました」といった話は、よく耳にすることがありました。介護福祉施設で高齢者に対し積極的に口腔ケアをしている施設はあまりしていない施設よりインフルエンザ発症率が10分の1に減ったといえます。

この調査結果は、専門誌をはじめ、テレビなどでも紹介されたので、ご存知の方もいらっしゃると思います。インフルエンザや風邪などの感染症は、口から細菌が入って繁殖していきます。口の中の細菌量を減らせば、ウイルスが入りにくくなる・・・という事です。

いつもお口の中を清潔にしてインフルエンザの予防を心がけましょう。

歯科衛生士 水谷 敦子